

2017年度 第20回KMJフィールドワーク

琵琶湖をめぐる日朝関係史 ～古代から現代まで～

2017年度のKMJフィールドワークは滋賀県にある韓国・朝鮮にかかわる史跡を訪問します。

滋賀県（近江）と朝鮮半島は古代より非常に深い関係にあります。特に、7世紀の後半、天智天皇の頃に、国力を充実させた新羅が唐と連合して、660年に百済を、続いて668年に高句麗を滅ぼした際、百済と高句麗の王族や遺民の多くが渡来し、近江をはじめとして各地で定住しました。天智4年(665)2月には、百済の遺民400余人を、近江国の神崎郡に、天智8年(669)には、左平・余自信（よじしん）、左平・鬼室集斯（きしつしゅうし）ら百済の男女700余人を近江国蒲生郡に移住させたとの歴史的記述があります。こうした百済遺民の中には、近江朝廷で活躍した人物も多かったです。

江戸時代に外交官として活躍した雨森芳洲は、現在の長浜市で生を受けました。芳洲は「朝鮮交接の儀は、第一に人情・事勢を知り候事、肝要にて候 互いに欺あざむかず争わず、真実を以て交わり候を、誠信とは申し候」とした対朝鮮外交の指針書『交隣提醒』を提唱しました。そして2度、朝鮮通信使に随行しています。朝鮮通信使は近江を通過して江戸に向かいましたので、いまでも滋賀県内には通信使にかかわる文物が多く残されています。

近代にはいと、日本はこれまでの対朝鮮外交の方針を転換し、ついには大韓帝国を併合、植民地支配を行いました。アジア・太平洋戦争末期になると、多くの朝鮮人労働者が滋賀県内の鉱山や炭鉱に動員されていきました。戦後、さまざまな理由で朝鮮に帰れなかった人々は日本での定住化を選択していきます。しかし、差別と貧困のなかで、日本社会に希望がもてず、朝鮮民主主義人民共和国への帰国事業で日本を離れる人も多かったです。その人たちが日朝の友好を祈念した碑が残されています。

このように古代から現代にかけて、琵琶湖を一周しながら日朝関係史を学んでいきたいと思います。



(土倉鉱山跡)



(上：石塔寺 下：白鬚神社)



(雨森芳洲)

【開催要項】

日時 2017年9月23日(土) 24日(日) 2日間

案内 仲尾 宏さん (KMJ 理事長、京都造形芸術大学客員教授)
河かおるさん (滋賀県立大学准教授)
清水義昭さん (滋賀県の在日朝鮮人の歴史を残す会)
松下佳弘さん (世界人権問題研究センター嘱託研究員)

参加費 12000 円 (バス代 2 日間、拝観料、ガイド代、資料代)

* 宿泊先 長浜ロイヤルホテル (滋賀県長浜市大島町 38 TEL 0749-64-2000)

* 宿泊費 14000 円 (1泊2食付、ツインルーム、宴会代 2000 円込み)

* 一人部屋をご希望の場合は別料金となります。

シングルルーム 18320 円 (1泊2食付、宴会代 2000 円込み)

* 集合場所・時間

① 堺市民会館前 09:00

② 大阪・天王寺公園南側バス専用駐車場 09:45

③ JR 京都駅八条口バスターミナル (ホテル京阪前) 11:00

* 1 日目の昼食はバスの中で済ませますので、各自でご用意下さい。

募集人員 40 名 (申し込みの先着順とさせていただきます。)

主催・連絡先 一般社団法人 在日コリアン・マイノリティー人権研究センター (KMJ)
〒544-0032 大阪市生野区中川西 3-10-18
TEL06-6717-2701 FAX06-6717-2702
e-mail : kmj@star.odn.ne.jp URL : http://kmjweb.com/
担当 : 高敬一

【行程と内容】

9/23 (土)	
09:00	堺市民会館 集合・出発
09:45	大阪・天王寺公園南側バス専用駐車場 集合・出発
11:00	JR 京都駅八条口バスターミナル (ホテル京阪前) 集合・出発 車中昼食
12:00	① 石塔寺 (滋賀県東近江市石塔町) 天台宗の寺院で、山号は阿育王山 (あしょかおうざん)、本尊は聖観世音菩薩。聖徳太子創建の伝承をもつ寺院です。ここにある三重石塔は奈良時代前期 (7 世紀) 頃に朝鮮半島系の渡来人によって建立されたというのが通説です。
12:45	出発
13:05	② 鬼室神社 (滋賀県蒲生郡日野町) 百濟からの渡来人・鬼室集斯の墓碑が祀られています。彼の死後、数百年

を経た後、その子孫が自分たちの先祖として改めて墓碑を建立し、神社に祀りました。鬼室集斯は儒教を中心とする学問を司る官職の長官を務めた。

13:45 出 発

14:45 ③東アジア交流ハウス雨森芳洲庵（滋賀県長浜市高月町）

雨森芳洲の生涯をたどり、思想や業績を顕彰するとともに、東アジアとの交流と友好をめざしているところです。静かな佇まいの庵内には、芳洲の著書や遺品、芳洲が深く関わった朝鮮通信使の資料などが展示されています。

15:30 出 発

15:40 ④高月観音の里歴史民俗資料館（滋賀県長浜市高月町）

滋賀県は仏像の宝庫で、とりわけこの辺りは「観音の里」という別名があるほど、観音菩薩像をはじめ、数多くの仏像が存在します。この資料館にも多くの仏像が展示されていますが、それ以外に近江ゆかりの朝鮮通信使関係の資料も多くあり、今回は特別にそれらを拝見させていただきます。

17:00 出 発

17:30 長浜ロイヤルホテル到着

19:00 夕食宴会

9/24（日）

08:30 ホテル出発

08:45 ⑤岩脇蒸気機関車避難壕（滋賀県米原市岩脇）

アジア太平洋戦争末期に東海道本線と北陸本線を行き来した蒸気機関車を空襲から守るために造られた、蒸気機関車の防空壕。戦闘機を隠すための掩体壕は日本各地で見られますが、いわゆる機関車の掩体壕は非常に珍しい。ここも朝鮮人労働者の手によって掘削されたようです。そのことは案内チラシには書かれていますが、説明板には書かれていません。

09:15 出 発

09:30 ⑥「平和の光」像（滋賀県米原市米原区）

この地域に住んでいた朝鮮人たちが、朝鮮民主主義人民共和国へ帰国する際に日朝友好の祈念碑として1960年に旧米原小学校内に建てられたものです。

10:00 出 発

11:00 ⑦土倉鉦山跡（滋賀県長浜市木之本町金居原）

滋賀県と岐阜県の県境に近い、国道を少し離れたところに、土倉鉦山から掘り出された鉦石を選鉦する選鉦場の跡があります。林道をさらに少し進むと坑道への入り口も残っています。この土倉鉦山には1910年前後から朝鮮人労働者が多数働いており、戦時期には朝鮮人強制連行労働者が「移入」されたことなどが、断片的ながらわかっています。鉦山は1965年に閉山、その後「廃墟」になりました。

12:30 出 発

13:00 昼 食 道の駅 あぢかまの里（長浜市西浅井町塩津浜）

14:30 ⑧鴨稻荷山古墳・高島歴史民俗資料館（高島市鴨）

古墳時代後期のもので、湖西地方では平野部に立地する唯一の前方後円墳

です。現在は前方部の墳丘はなく、周辺の地形などから、全長 45m・後円部の直径 25m・高さ 5m ほどの周濠をめぐらせた前方後円墳であったと考えられています。そこから発掘された副葬品は、新羅王陵のものとよく似ており、古墳の主は新羅系の渡来人である可能性があります。出土品の一部資料館に展示されています。

15:30 出 発

15:45 ⑨白鬚神社（高島市鶴川）

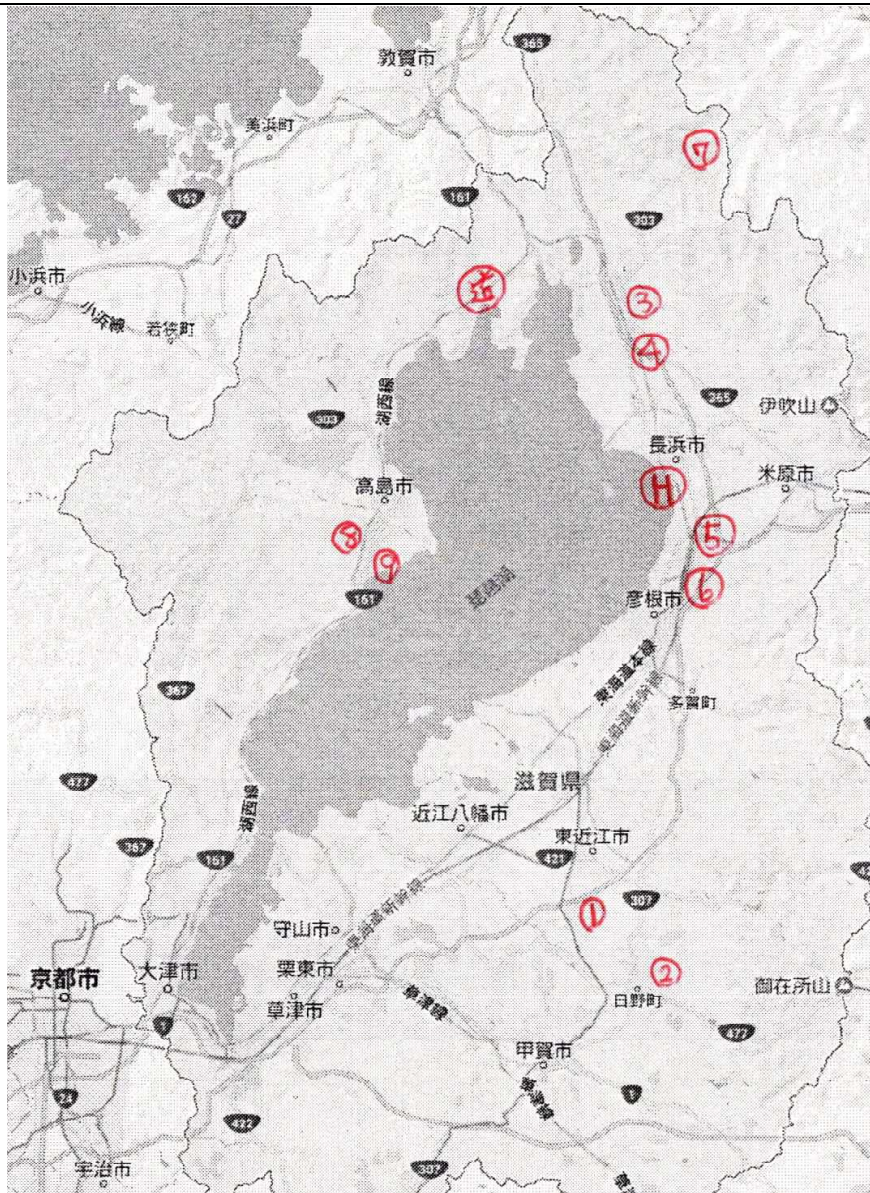
垂仁天皇（紀元前 69 年 - 紀元後 70）の時代に創建されたといわれる近江最古の社として知られています。猿田彦大神を祭神とし「白鬚さん」、「明神さん」と呼ばれ長寿の神様として親しまれています。白鬚神社は全国にあり、滋賀県高島市の白鬚神社は本社とされています。この白鬚は元来渡来神を祀った神社だったと考えられており、新羅が白鬚に転訛したものとも言われます。

16:00 出発

17:00 J R 京都駅八条口バスターミナル到着

18:00 大阪・天王寺公園南側バス専用駐車場到着

18:30 堺市民会館前到着



第20回KMJフィールドワーク

申込用紙

(9/23～9/24)

(FAX06-6717-2702)

申込日 2017年 月 日

参加者氏名	
連絡先住所 〒	
電話番号	FAX番号
団体名(会社名)	

*複数参加される場合は下記の欄をご活用ください。

フリガナ
名 前

フリガナ
名 前

*一人部屋を希望する場合はお名前をお願いします。

名 前

名 前

*集合場所についていずれかをご選択下さい。

- 堺市民会館前集合 (09:00)
- 大阪・天王寺公園南側バス専用駐車場 (09:45)
- JR京都駅八条口バスターミナル (11:00)

*お支払いについていずれかをご選択下さい。

- 請求書・振込
- 当日払い